

「感動する出会い」が、ここにある。

東京ビッグサイト広報誌

BIG SIGHT

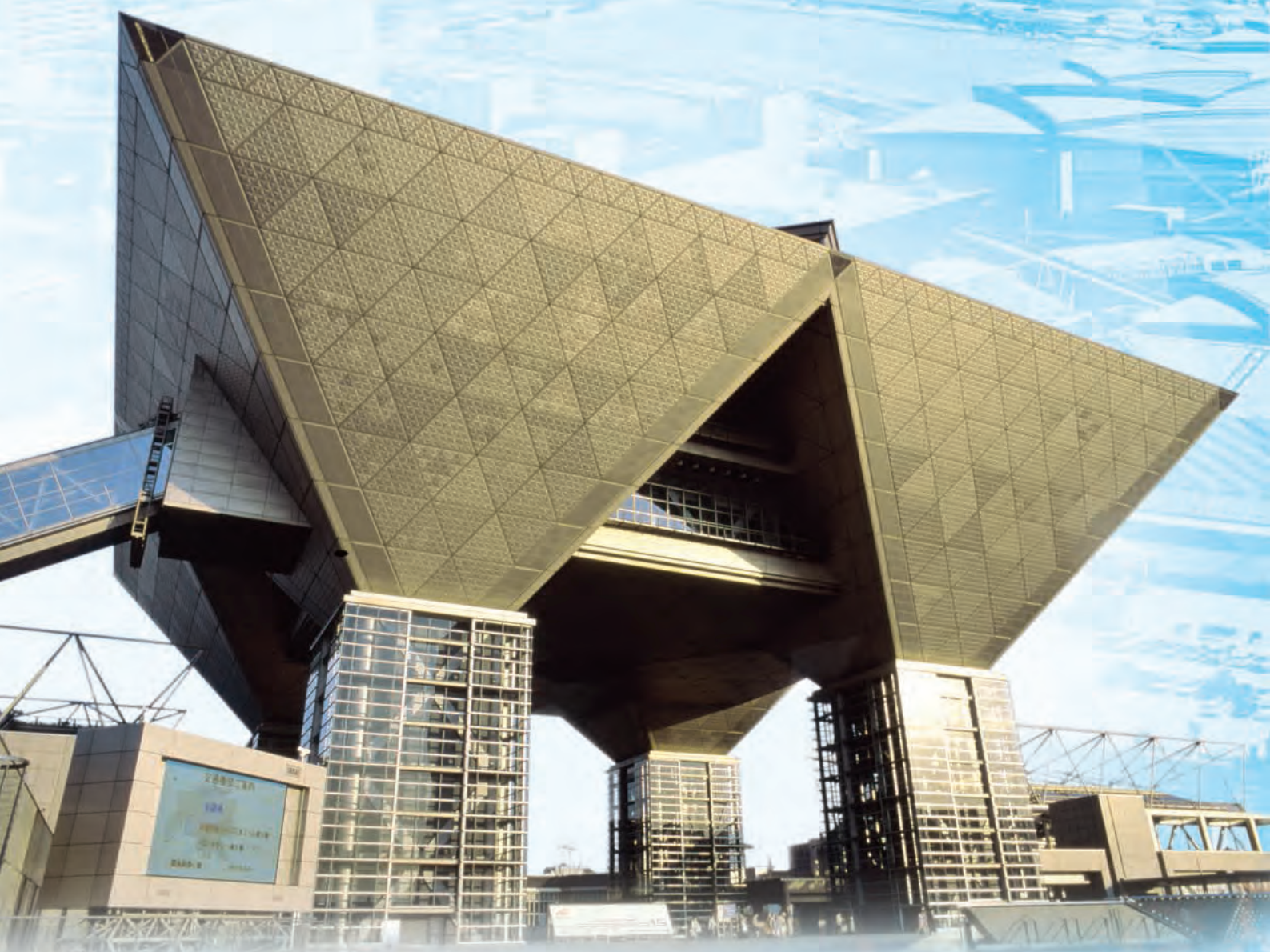
2006
No.10

東京ビッグサイト開業10周年特集



10th
anniversary

「感動する出会い」を創り出す



東京ビッグサイト開業10周年を迎えて

東京国際展示場「東京ビッグサイト」は、本年4月で開業10周年を迎えました。これはひとえに、主催者、出展者、来場者の皆様はもとより、東京都を始め多くの関係の皆様のご支援とご協力の賜物であり、心から深く感謝を申し上げます。

東京ビッグサイトは、東京はもとより日本の中心的展示場として永く親しまれた「晴海見本市会場」に替わる新しい時代のコンベンション施設として、平成8年4月、臨海副都心・有明の地に誕生いたしました。開業以来、数多くの見本市・展示会、会議、各種催し物等の会場として幅広くご利用いただき、お陰様をもちまして、年間約1,000万人の来場者が訪れる日本を代表するコンベンション施設として、展示会の発展と産業振興に大きな役割を果たしてまいりました。

弊社は、社団法人東京国際見本市協会の時代を含め、東京ビッグサイトの開業以来、その運営に携わり、経済環境や社会情勢が大きく変化する中であって、常にお客様の声を反映した施設運営に専念してまいりました。平成15年4月、株式会社東京ビッグサイトとして発足後は、事業運営の基本として定めた「私達の心」(ビッグサイト・マインド)を全社員共通の拠り所とし、“お客様の視点に立つこと”と“スピード感覚”をサービス提供の基本として、安全・安心・快適な環境づくりと利便性・サービスの向上に取り組んでまいりました。今後とも、「継続した改革」に取り組み、ハード・ソフト・マインドの全てにわたって東京ビッグサイトのさらなる充実を図り、皆様の信頼にお応えしてまいります。

展示会の開催は、広範な産業分野に多額の経済効果を誘発する計り知れない力を持っております。大きな可能性を秘めた展示会を成長・発展させ、経済の活性化、産業振興に貢献すること、それが東京ビッグサイトに課せられた大きな役割であると確信しております。

開業10周年にあたり、社員一同、心を新たにして、東京ビッグサイトのさらなる充実発展のために今一層の努力をしまいる決意です。従前にも増したご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 浪越 勝海

東京ビッグサイト10年のあゆみ

東京ビッグサイトは、平成8年4月の開業以来、数多くの展示会や会議の会場としてご利用いただき、この10年間で、延べ8,400万人の来場者を迎えました。

この間、東京ビッグサイトは、常にお客様の声を反映した施設運営に努め、「感動する出会い」を支えてまいりました。

1996 [平成8] 年度

- 東京ビッグサイト開業 (4月)
- 東京ファッションタウン (TFT) ビル開業 (4月)
- UFI (国際見本市連盟) 総会開催 (10月)
- 台場にデッキス東京ビーチがオープン (7月)



正式オープンは4月1日。最初に開催された展示会は「96東京国際木工機械展」と「第24回東京国際モーターサイクルショー」であった。

1997 [平成9] 年度

- 累計来場者1,000万人達成 (7月)



UFI総会には、世界44ヶ国、87都市から238名が出席し、見本市産業について活発な議論が交わされた。

開業から2年目で来場者数が1,000万人を突破。

1998 [平成10] 年度

- “日本におけるフランス年”を飾る「フランスまつり」が開催される (4月)
- ホテルグランパシフィックメリディアンオープン (6月)
- 東京湾岸アンダー (青海1丁目～台場) 開通 (10月)

100mの会議棟?

プロポーザルにおける構想では、会議棟の高さは、なんと約100mもありました。その後、さまざまな検討の後、現在の58mに決定したのです。有明の空にそびえる100mの会議棟、新たな観光名所になっていたかも。

1999 [平成11] 年度

- 有明パークビル開業 (6月)
- ISO14001認証取得 (11月)
- 青海にバレットタウンがオープン (3月)



APECC総会には、アジアと環太平洋地域のコンベンション施設管理者38名が参加し、情報交換と人的交流を図った。



2000 [平成12] 年度

- APECC (アジア太平洋見本市コンベンション協議会) 総会開催 (4月)
- アクアシティお台場がオープン (4月)

2001 [平成13] 年度

- 東京ビッグサイトと横浜駅南口を結ぶ高速バス運行開始 (8月)
- 東京ビッグサイト開業5周年記念事業実施 (11月)
- 第一回アジア実務者会議 (11月)



開業5周年を記念して、東京湾池そばにつくられた「ナンジャモンジャの庭」。25種類、2,000株の東京産の花樹が植えられている。

2002 [平成14] 年度

- 「ビッグサイトショップ」リニューアルオープン（4月）
- 暴力追放功労特別表彰（11月）
- 「りんかい線」天王洲アイランド～大崎間が延伸（12月）



りんかい線は、JR埼京線との相互乗り入れを開始。東京ビッグサイトへの交通アクセスは、一層快適に。

幻のケーブルカー

中止となった都市博のメインゲート（現在のゆりかもめの青海駅とりんかい線東京テレポート駅の間）から東京ビッグサイトまで、ケーブルカーを架設する計画がありました。当時の柱は、メディアタワーとして今に名残りを留めています。



2003 [平成15] 年度

- 株式会社東京ビッグサイト発足（4月）
- 会議サポートセンター設置（7月）
- 「私達の心ービッグサイト・マインドー」制定（9月）



会議サポートセンターでは、会議用品の追加手配などを行う。

2004 [平成16] 年度

- アテネオリンピック2004聖火リレー／東京の出発地となる（6月）
- サービスコーナー設置（6月）
- 屋根付歩道完成（7月）
- 案内サイン改修（7月）
- 株式会社ビッグサイトサービス発足（7月）
- 館内分煙の実施
- 年間来場者、初の1,000万人突破



喫煙所



屋根付歩道



案内サイン

2005 [平成17] 年度

- スマート物流、スマート警備サービス開始（4月）
- 晴海通りが延伸・開通（3月）
- 「ゆりかもめ」有明～豊洲間が延伸（3月）



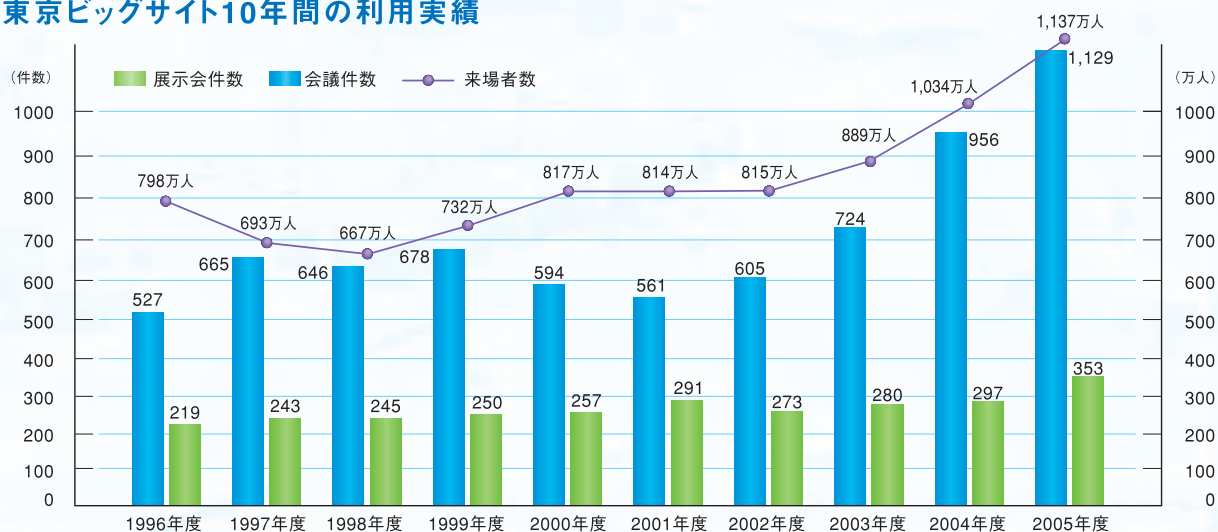
アテネオリンピック2004 聖火リレー／東京



サービスコーナー

ゆりかもめは、豊洲駅で東京メトロ有楽町線と接続。アクセスが一段と便利になった。

東京ビッグサイト10年間の利用実績



東京ビッグサイトの いま

「感動する出会い」を支えて

東京ビッグサイトは、開業以来、お客様のニーズを反映した施設づくりに取り組んでまいりました。今後も、東京ビッグサイトは、すべてのお客様にとって「感動する出会い」の場となるよう、常に高品質なハード・ソフト・マインドを提供してまいります。

「安全」「安心」「快適」な環境づくり

すべてのお客様に安心してご利用いただけるよう、人にやさしい施設をめざしています。「総合案内」や「動く歩道」、「点字ブロック」の設置などのほか、「案内サイン」の充実、「喫煙所」設置による完全分煙化を実施しました。

また、東京ビッグサイトとりんかい線国際展示場駅を結ぶ「屋根付歩道」を設置し、雨の日でも濡れずに会場までお越しいただけるようになりました。

東京ビッグサイトは、お客様の安全を守ることを、何よりも重要な責務と考えています。警備・防災の専管組織「安全管理課」を設置し、巨大施設の安全を一体的に統括する体制を確立しています。消防訓練・救命講習などを定期的に行い、防災・救命に関する意識と能力の向上に努めています。

便利で快適にご利用いただくためのサービスについても、充実を図っています。大型手荷物預かりや宅配便の取り次ぎを行う「サービスコーナー」をはじめ、「ビジネスセンター」や「会議サポートセンター」、「コンビニエンスストア」などを設置し、幅広いサービスを提供しています。

憩いと交流の場であるレストラン・ラウンジは、味・サービス・価格すべてにおいてご満足いただけるよう、常に改善に取り組んでいます。

緑化や省エネルギー化にも努めています。屋上・壁面緑化を行っているほか、ガラス屋根などに最新の遮光フィルムを貼って冷房効率を高めたり、ソーラーパネル設置による温水の利用や、雨水・中水の再利用なども行っています。



屋根付歩道



点字ブロック



救命講習



案内サイン



ビジネスセンター



クリスタル・ラウンジ



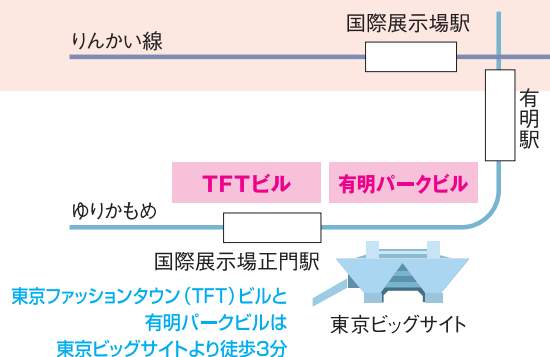
屋上緑化

より快適で多様なご利用のために

東京ビッグサイトは、隣接する東京ファッションタウン（TFT）ビル、有明パークビルとの一体的利用によって、より快適で多様なご利用ができます。

TFTビルは、様々な規模に対応可能な会議室・研修室と3つの多目的ホールを完備しており、各種セミナー・分科会・ファッションショー・パーティなど、様々なニーズに対応できます。また、各種ショップやバラエティに富んだレストラン、銀行、郵便局、クリニックなどを備えた「ワンザ有明ベイモール」があり、コンベンションの合間にくつろぎの空間としてご利用いただけます。

有明パークビルには、東京ビッグサイトへの来場者の拠点となる客室数830室の「東京ベイ有明ワシントンホテル」のほか、商談の場としても活用できる「レストラン街」があります。



信頼にお応えして

私たち東京ビッグサイトは、“お客様の視点に立つこと”と“スピード感覚”をサービスの基本として、展示会や会議をトータルでサポートするサービスの充実に力を入れています。今後も、お客様の声を真摯に受け止めながら、さらなるサービス向上に努めてまいります。

トータルサービスの向上

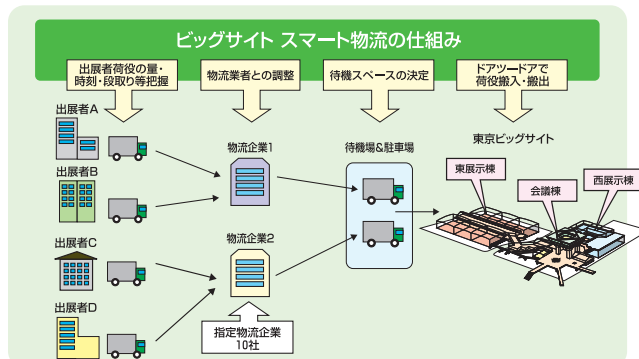
お客様のニーズに的確にお応えできるよう、窓口の一元化はもとより、会場予約から運営補助、請求精算など、一貫してサポートする営業体制を確立しております。

また、展示会用品のリースや映像・音響機器の手配、イベント清掃、損害保険に至るまで、展示会の成功をトータルにサポートする幅広いサービスを提供しています。

出品物等の集荷・搬入搬出・輸送を一括管理し、コスト削減や環境負荷の軽減に寄与する「ビッグサイト スマート物流」や、展示会運営の警備業務を受託する「ビッグサイト スマート警備」などをスタートさせ、さらなるサービスの向上に取り組んでいます。



各種のイスやテーブル、応接セットからフォークリフトまで、展示会のリース用品を豊富に取り揃えている。



臨海副都心の発展とともに

東京ビッグサイトが立地する臨海副都心は、最先端のインフラを備えた新しい時代の都市空間。

この10年間で大きな成長を遂げており、個性豊かな施設と美しい景観で、訪れる人々に常に新鮮な感動を与えています。

東京ビッグサイトは、その中核的施設として、世界に開かれた交流・情報発信基地の役割を担ってまいります。



周辺環境の整備・充実

ウォーターフロントの魅力を最大限に活かしながら、アメニティの高いまちづくりが進められている臨海副都心では、大型商業施設やアミューズメントスポットが形成されています。

東京ビッグサイトからは、人気の観光スポットお台場や青海も近く、充実したアフターコンベンションをお楽しみいただけます。

有明地区にも、ホテル・レストラン・ショールームなどが次々に誕生し、コンベンションゾーンとしての賑わいと活気が生まれています。

アクセスの向上

東京ビッグサイトは、ゆりかもめ、りんかい線、都営バス、水上バスなど、様々な交通機関がご利用いただけます。10年前の開業当初と比べ、交通の利便性・快適性も格段に向上しています。

ゆりかもめの増発をはじめ、りんかい線の大崎駅延伸
および埼京線との相互乗り入れ運転の開始によって、アクセス
が一層快適になりました。最近では、ゆりかもめの豊洲駅
延伸に加え、晴海通りが延伸開通するなど、ますます便利
になっています。



さらなる飛躍に向けて

東京ビッグサイトは、わが国を代表するコンベンション施設として、ハード・ソフト・マインドのいずれにおいても高品質であり続けなければならないと考えています。

開業10周年という大きな節目をさらなる飛躍のステップとすべく、決意を新たに歩み出します。
今後とも、東京ビッグサイトをよろしくお願い申し上げます。

